

歴史

歴史の宝庫 下関

弥生・古墳時代の遺跡、源平最後の合戦が行われた壇之浦古戦場、武蔵と小次郎の決闘の地・巖流島、幕末維新の舞台にもなり今も当時の雰囲気を残す城下町長府。時代を動かしてきた歴史の舞台を見て、学んで、体感することができます。



弥生・古墳時代

下関市立考古博物館



西日本屈指の弥生時代遺跡である綾羅木郷遺跡に隣接。遺跡公園には古墳や竪穴住居が復元され、館内には下関市域を中心とした弥生・古墳時代の考古資料を展示。令和1年より下関産恐竜卵化石を展示公開中。

所 〒751-0866 下関市大字綾羅木字岡454
営 9:30～17:00 **問** 083-254-3061
¥ 入館無料(特別展を除く)
休 月曜日、年末年始(12/28～1/4) **煙** 5台



土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム



約300体の弥生人骨や副葬品が出土した「土井ヶ浜遺跡」の全容を紹介しているわが国唯一の人類学専門博物館。弥生シアターでは3D立体映像「よみがえる弥生人」を250インチの大画面で鑑賞できます。

所 〒759-6121 下関市豊北町神田上891-8 **営** 9:00～17:00
問 083-788-1841 **煙** 4～5台
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始
¥ 大人200円・大学生等100円、高校生以下無料、団体(20名以上)大人160円・大学生等80円



説明(ガイド)あり
内容 学芸員による展示解説
対象年齢 なし **受入可能人数** 1～45人
受入可能時間 通年 **受入可能時間** 9:00～17:00
所要時間 1時間程度
体験等にかかる費用 入館料が必要 **申込予約** 7日前まで

巖流島の決闘(1612年)

巖流島



慶長17年(1612)4月13日宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘が行われました。この島の正式名称は「船島」ですが、決闘で敗れた小次郎の剣の流派の名をとって「巖流島」と呼ばれています。

●主な見どころ
巖流島文学碑、巖流島木碑、佐々木蔵流之碑、展望広場に対峙する武蔵像・小次郎像、決闘の地を連想させる人工海浜、海峡沿いの散策道など

所 下関市大字彦島字船島
問 直行便:083-222-1488 関門汽船(株)



源平壇之浦の合戦(1185年)

みもすそ川公園



寿永4年(1185)3月24日、源平両軍の軍船が関門海峡に集結、最後の合戦となる壇之浦の合戦が繰り広げられました。壇之浦古戦場を一望できるこの場所は幕末の攘夷戦で外国船に砲撃した砲台跡でもあります。

所 下関市みもすそ川町



歴史体感☆紙芝居

下関に数多くある歴史を昔ながらの紙芝居を通じて学ぶことができます。「怪談耳なし芳一」「晋作と龍馬」「壇之浦合戦絵巻」「巖流島の決闘」など。

営 10:00～15:00 各回10分程度(毎正時または観客が集まり次第開始)
¥ 無料 ※観覧者には絵はがきプレゼント
問 083-231-1350(下関市観光政策課)

赤間神社



源平壇之浦の合戦に敗れ8歳で関門海峡に入水された安徳天皇を祀っています。鮮やかな竜宮造りの水天門、怪談「耳なし芳一」の芳一堂や、平家一門の墓・七盛塚、貴重な資料を展示した宝物殿等があります。

所 〒750-0003 下関市阿弥陀寺町4-1

説明(ガイド)あり
内容 赤間神社の成り立ち、歴史、耳なし芳一話など
対象年齢 なし **受入可能人数** 5～50人 **受入可能時間** 通年
受入可能時間 9:00～16:00 **所要時間** 20～30分程度(調整可能) **体験等にかかる費用** なし
申込予約 14日前まで※祭典日、結婚式、お正月等で不可の日もあります。

歴史ある神社

亀山八幡宮



文学碑、世界最大のふくの銅像、亀山砲台跡など多くの史跡があります。

所 〒750-0004 下関市中之町1-1
営 6:00～19:00
休 無休 **問** 083-231-1323 **煙** なし

説明(ガイド)あり
内容 亀山八幡宮の成り立ち、境内説明
対象年齢 なし **受入可能人数** 制限なし
受入可能時間 9:00～17:00 **所要時間** 30分程度(調整可能)
体験等にかかる費用 無料 **申込予約** 7日前まで

長門一宮住吉神社



1539年に造営された切妻造檜皮葺の国指定重要文化財です。

所 〒751-0805 下関市一の宮住吉1-11-1
営 4～9月6:00～18:00、10～3月6:00～17:30
休 12月8日～12月15日(特殊神事のため)
問 083-256-2656 **煙** 5台

説明(ガイド)あり **内容** 神社全般の説明 **申込予約** 7日前まで
対象年齢 なし **受入可能人数** 5～50人(50人以上は要相談)
受入可能時間 例祭など祭事日を除く **受入可能時間** 9:00～16:00
所要時間 20分程度(調整可能) **体験等にかかる費用** 無料

日本遺産 関門“ノスタルジック”海峡



旧下関英国領事館



明治39年(1906)に建設された日本に現存する最古の領事館建築。赤レンガの異国情緒あふれる外観とゆっくりしっとりと時が流れる館内です。2階のtearoomでは、伝統のアフタヌーンティーを楽しむことができます。国指定重要文化財。

所 〒750-0005 下関市唐戸町4-11
営 9:00～17:00
休 火曜日(祝日は開館)、年末年始 **¥** 無料
問 083-235-1906 **煙** なし

説明(ガイド)あり
内容 建物についての説明 **対象年齢** 小学生以上 **受入可能人数** 1～25人
受入可能時間 9:00～16:00 **所要時間** 10～30分(時間調整可)
体験等にかかる費用 なし **申込予約** 前日まで

下関南部町郵便局



明治33年(1900)に建設された、国内庁舎最古の現役郵便局舎。通信技師三橋四郎の設計による本格的ルネサンス様式の煉瓦造庁舎建築で、建設当初の雰囲気を残す中庭とギャラリーがあります。国登録有形文化財。

所 〒750-0006 下関市南部町22-8
営 9:00～17:00
休 土・日曜日・祝日、年末年始
¥ 無料 **問** 083-222-0161 **煙** なし

山口銀行旧本店(やまぎん史料館)



大正9年(1920)に三井銀行下関支店として建設され、平成17年(2005)に山口県指定有形文化財に指定された山口銀行旧本店と、銀行史料や萩焼などの山口県の伝統工芸品等を展示する展示棟があります。屋上からは関門海峡の美しい眺望が楽しめます。

所 〒750-0012 下関市観音崎町10-6
営 10:00～17:00 **¥** 無料 **問** 083-232-0800
休 月・火曜日・祝日(土日が祝日の場合は開館)、年末年始
煙 2台

藤原義江記念館(旧リンガー邸)



世界的オペラ歌手・藤原義江の記念館。館内には義江の美しい歌声が流れ、窓の外には関門海峡が広がります。国登録有形文化財。

所 〒750-0003 下関市阿弥陀寺町3-14
営 10:00～11:30、13:00～16:00 **¥** 無料 **問** 083-234-4015
休 火曜日・第3土曜日(見学は要予約) **煙** なし

蜂谷ビル(旧東洋捕鯨株式会社下関支店)



旧東洋捕鯨株式会社下関支店として大正15年(1926)に建設され、それ以来捕鯨活動の拠点となった建物。国登録有形文化財。

所 〒750-0014 下関市岬之町13-7

旧宮崎商館



石炭輸出業を営む商館として明治40年(1907)に建設された建物。国登録有形文化財。

所 〒750-0008 下関市田中町4-10

その他にもあります。

詳しくは関門“ノスタルジック”海峡構成文化財一覧へ

文化財	住所
下関駅の振鈴(JR西日本登録鉄道文化財)	下関市竹崎町4-3-1(下関駅内)
旧通信省下関郵便局電話課庁舎<下関市立近代先人顕彰館/田中絹代ぶんか館>(下関市指定有形文化財)	下関市田中町5-7
長州藩下関前田台場跡(国指定史跡)	下関市前田1-7
旧金ノ弦岬灯台(下関市指定有形文化財)	下関市大字彦島金ノ弦岬
六連島灯台(下関市指定有形文化財)	下関市六連島
中国労働金庫下関支店(旧不動貯金銀行下関支店)	下関市南部町21-23
関門ビル(旧関門汽船株式会社)	下関市唐戸町6-2
三菱重工業(株)下関造船所第3・4ドック	下関市彦島江の浦町6-16-1

関門ノスタルジック海峡水先案内人

日本遺産講座を受講した専門の観光ガイドがご案内します。

費用 ガイド1人につき2時間3,000円。1時間延長ごとに+1,000円
問 083-223-1144 (下関観光コンベンション協会)

